

香川県プランクトン情報（第 17 報）

令和 7 年 7 月 28 日発行

7 月 28 日に行いましたプランクトン調査（播磨灘）の結果についてお知らせします。

【概況】

- ・ シャットネラは観察されませんでした。コクロディニウムは測点 K3 の 10m 層でのみ見られました。
- ・ 珪藻はキートセロス属が大半で、最大で 350 細胞／ml 程度でした。

表：有害プランクトン調査結果（海水 1 ミリリットルあたりの細胞数）

調査地点	水深 (m)	シャットネラ・ アンティカ	シャットネラ・ マリーナ	シャットネラ・ オバータ	シャットネラ 3 種合計値	カレニア・ ミキモイ	コクロディニウム・ ポリクリコイデス	シュードシャットネ ラ・ベルキュローサ	シャットネラ・ グロボーサ
虻崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
千振	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
妙見	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
K1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
K2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
K3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	8	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
K4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
K5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
K6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
K7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
志度湾	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
観音崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0

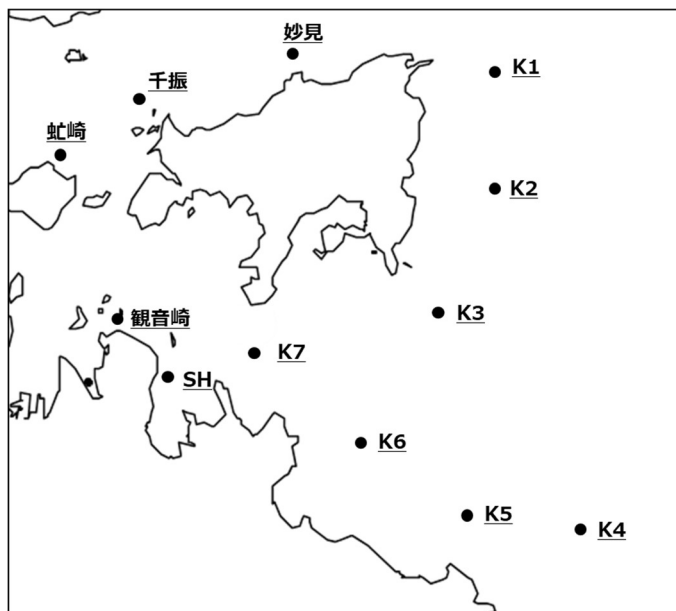
【有害・有毒プランクトンに関するお問い合わせ】

香川県農政水産部 赤潮研究所(担当:吉田・松下) 電話 087-843-6511

香川県農政水産部 水産課総務・豊かな海づくりグループ(担当:澤田・秋山) 電話 087-832-3474

(別紙)

図：調査定点（播磨灘：赤潮対策技術開発試験事業）



* 夏季の有害プランクトン調査は、通常は 7 定点(K1～7)で行っています。

有害種の発生が見られる場合等、状況に応じて 5 定点(虻崎、千振、妙見、志度湾口、観音崎)を追加しています(臨時調査定点)。

【参考】香川県の有害・有毒プランクトンの基準密度

種名	注意基準	警戒基準
シャットネラ・アンティカ	1 細胞/mL (3 種の合計値)	10 細胞/mL (3 種の合計値)
シャットネラ・マリーナ		
シャットネラ・オバータ		
カレニア・ミキモトイ	10 細胞/mL	500 細胞/mL
コクロディニウム・ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1000 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・タマレンセ	－	5 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・カテネラ	－	50 細胞/mL